

「入学時納付金猶予願」を作成・提出される際の留意点について

「入学時納付金猶予願」の作成について

- ①入学時納付金猶予願は、A4サイズで印刷してください。
入学時納付金猶予願は、受験される入試区分ごとに提出が必要です。
- ②記入例を参考に猶予願を記入してください。鉛筆や消せるボールペンでの記入は不可です。
訂正する場合は、修正液等は使わず、訂正箇所には2重線を引くその上に訂正印を押して、近くの空いたスペースに正しく記入してください。
- ③日本学生支援機構 奨学生番号は、現在在学中の大学・短期大学、専門学校で給付奨学生として採用されている番号を記入してください。
- ④猶予願の提出について、保証人の方の同意をいただきます。お名前、現住所、連絡先のご記入とご署名（自署）、捺印をお願いします。また、印鑑はご本人と保証人の方は異なる印鑑を捺印ください。

「高等教育の修学支援新制度」適格認定の結果を通知する書類のコピー提出について

入学時納付金猶予願を提出される時には、在学からの「高等教育の修学支援新制度」適格認定の結果（最新もの）を通知する書類のコピー提出が必要です。コピーは「入学時納付金猶予願」とともに出願書類に同封して提出してください。

なお、在学からの適格認定の結果を通知する書類がお手元にはない方は、入学センターへお問い合わせください。

その他

編入学試験（一般）で出願し、入学の意思を固めた方は、「入学意思確認書」をホームページからダウンロード、A4サイズで印刷し、必要事項を記入して自署・捺印の上、合格されたI～IV期それぞれの手続締切日までに必ず提出して下さい。ご提出がない場合は入学辞退とみなします。

また、編入学試験（指定校推薦）、（キリスト教推薦）、（同窓生推薦）で出願された方は、専願のため「入学意思確認書」の提出は不要です。

書類提出先

平安女学院大学入学センター
〒602-8029 京都市上京区武衛陣町 221
(075) 414-8108

郵送にて提出する日を記入してください↓

記入例

20 年 月 日

入学時納付金猶予願

平安女学院大学 学長 殿

私は、「高等教育の修学支援新制度」の給付奨学金受給者です。貴大学を受験して合格し、入学の意思が固まった際には、所定の入学金の納入をし、また入学金以外の入学時納付金（授業料・教育充実費・諸費）の納入を2024年7月1日（月）まで猶予していただきたくお願い申し上げます。

【学部・学科】

学部 学科

【入試区分】

入試 (期)
入試 (期)

【受験番号】（記入不要：大学で記入します）

記入不要

一般入試・共通テスト利用型の同時出願の場合は両方記入してください

【申請者】

日本学生支援機構（JASSO）の奨学生番号（3ケター2ケター6ケタ）を記入してください。給付奨学生証の番号と同一番号です。↓

フリガナ
氏名
現住所
連絡先
出身校

【保証人】

フリガナ
氏名
現住所
連絡先

私はこの願出を提出することにより、今後「入学時納付金猶予」に関する諸手続きを速やかに行い、入学後3か月以内に「高等教育の修学支援新制度」の継続等の手続きを行うことをお約束します。また各種手続締切を完了しなかった場合、または支給停止になった場合は、正規の入学時納付金を貴学が定める期日までに納入することを誓約します。

ご本人が自署してください。

保証人が自署してください。

入学予定者署名

印

保証人署名

印

↑↑

印鑑は異なる印鑑を捺印してください

↑↑